西郷港玄関口まちづくり計画（案）に関する

町民の皆様のご意見に対する町の考え方

1．意見募集の概要

　　西郷港周辺の活性化の実現に向けて西郷港玄関口地域まちづくり計画の策定を進めています。

この計画案について町民の皆様の意見募集を行いました。

　（1）公表資料

　　西郷港玄関口まちづくり計画(案)

（2）意見募集期間

　　令和２年５月１２日（火）から令和２年６月１２日（金）

２.西郷港玄関口まちづくり計画(案)に対するご意見（19件）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 番号 | 町民の皆様の主なご意見 | ご意見に対する本町の考え方 |
| まえがきに関すること | | |
| 1 | まえがきでは、本計画を策定する目的、必要性に限定した記述で足るのではないか。 | 本計画のまえがきでは、町民はもとより町外や県外の方も隠岐の島町の概要が分かるように、本町の位置や抱える問題も含め記述しました。  また、計画の概要がまえがきを読んで掴めるようにまとめています。 |
| 2 | 西郷港玄関口地域という名称について、  通常住民はこの地域を「西郷」と呼んでいる。「西郷港周辺地域」や「西郷市街地エリア」、「西郷港玄関口」ではいけないのか。 | 西郷港周辺の場所をより明確にするために港を意識して西郷港玄関口地域としました。地域の名称についてはワーキンググループ、策定委員会で議論を行い決定いたしました。 |
| 1-1西郷港玄関口地域の概要について | | |
| 3 | 玄関口地域の概要に漁業の記述は不要ではないか。また、大和堆での操業はかなり以前から隠岐の漁船は行っていないのではないか。 | 県内でも本町は漁業に高い割合を占める町であり、その漁業の出発や帰着の場である西郷港玄関口の特徴を表すために漁業の状況について記載をしています。  また、大和堆での操業は現在行われていないため修正を行います。 |
| 1-2西郷港玄関口地域の歴史について | | |
| 4 | ターミナルエリア、東町、中町、西町、港町の5項目(玄関口地域)の歴史を記述すべき。 | ご意見を参考に各地区の生い立ちを記述します。 |
| 5 | 中町について、県の市庁舎や出雲大社の分院が置かれてとあるが、国の行政機関やその他の神社等の表記もすべき。 | 当時、中町は行政や祭り事の中心であったことを表現しました。出雲大社については地域の文化や歴史に根付いた施設でもありますので表記をしています。  文章の表現方法については、ご意見を参考に修正を行います。 |
| 1-3西郷港玄関口地域の位置づけについて | | |
| 6 | 白島、浄土ヶ浦、ジオパークなどの記載と玄関口地域の位置づけの関連性が良くわからない。 | 隠岐の島町の主要な産業の一つである観光において、西郷港玄関口は旅の起点にもなります。このことと観光地との結びつきが分かるように修正を行います。 |
| 3-1　西郷港玄関口地域の現状について | | |
| 7 | 西郷港玄関口地域の地形は三つの鼻との間に流れる河川があり、台地の裾に居住地が形成されていると思う。また、港町は八尾川河口の三角州にある。 | 地域を広く見ると大城山の東西にも鼻があります。  西郷港玄関口地域では、町の営みが独自の地形により行われてきた事を現状として捉え、対象地域は大城山の台地を中心にその東西に流れる二本の河川沿いの居住地域までとしました。 |
| 8 | 「この地域の地形から特有の難しさをもっています。」とあるが、特有の難しさとは何を指しているのか。 | 地形からの特有の難しさの意味は、お互いの地区が河川や台地の隔たりにより、物理的に結びつきが取りにくいことを表しています。対象地域では、橋や、台地へ上る坂が他の地区に比べ多くあるのが現状です。 |
| 9 | 4地域は西郷港玄関口地域を構成する地区としてつながりをもたずに発展してきたとあるが、つながりは持っていた。ただ、つながりの濃淡は検証すべきと考える。 | 台地と河川により玄関口地域全体として一つとなるようなつながりが生まれにくい現状を表現しています。 |
| 10 | 対象地域の地図に表示してある地名や施設名について、本計画に関わりのあるものを表示すべき。 | ご意見を参考に修正を行います。 |
| 11 | 「みち」、「かわ」、「台地」の課題の標題についての表現の提案 | ワーキング及び策定委員会において議論を行い、決定した標題ですので計画案のとおりとします。 |
| 12 | 地域全体の課題において、「地域のつながりを持つ必要性」ではつながりがないという事になるため、別の表現が良いのではないか。 | 「地域のつながりを持つ必要性」については、「地域のつながりを深める必要性」に修正を行います。 |
| 5-3基本理念に関すること | | |
| 13 | 「台地とまちをつなぐ」ことについて、台地にある総合運動公園、西郷小学校、墓地は住民に愛され活用されている。西郷公園は利活用が不充分と思うが、坂の上という立地のため利用が増えるとは思えない。 | 台地は避難地でもあるように有事の際は地域住民の命綱でもあります。初めて行った合同避難訓練ではそれぞれの地区が坂を登り台地に集合しました。台地にある西郷小学校は地域住民とのふれあいの場ともなります。普段から台地に登れるようなしくみはまちをつなぐ要素であると考えています。 |
| 方針の内容に関すること | | |
| 15 | 交通拠点について  　駐車場について整備する必要があるのではないか。  公共交通機関乗降の場が現在ポートプラザ前となっているが、スペースが狭いため、例えばフェリーターミナル南側が望ましい。  　タクシー乗り場は現在の場所が良いと思うが、自家用車の送迎乗降場所はタクシー乗り場から離した方が良いと思う。 | 現在フェリーターミナル周辺にある駐車場や町営の立体駐車場との連携も含め、機能的な配置を行うこととしています。  頂いたご意見は、今後策定する都市再生整備計画の参考とさせていただきます。 |
| 16 | 交流拠点の充実について  　メガフロートも含めて季節に応じてにぎわいを生むイベントを行うなど、町民、観光客共に気軽に立ち寄れる雰囲気づくりが必要。  港というロケーションを活かした場の活用を考える。  港周辺の空き家を活用し宿泊施設の充実を図るべき。  民間の力も活用し早急に取り組んでもらいたい。 | 町民、観光客共に立ち寄れるような機能については、イベントスペースや寄り合いスペース等を備えた統合的な空間整備を推進することとしています。  頂いたご意見は、今後策定する都市再生整備計画の参考とさせていただきます。 |
| 17 | 商業機能について  ジオ拠点施設完成後に空きスペースとなるポートプラザ1階,2階の有効活用について、1階は地元特産品の販売、2階は飲食の機能を配置してはどうか。また、開口を大きくとり西郷湾の眺望を活かすようにすべき。  昼食難民の解決策として屋台村のような営業方法を取り入れるべき。Iターン者を活用して取り組めば可能ではないかと考える。 | ターミナルエリアを訪れる人々が利用しやすい飲食、喫茶等の充実を図ることとしています。  　ポートプラザ活用は、ターミナルエリア整備と密接な関わりがあるため、頂いたご意見は、今後策定する都市再生整備計画の参考とさせていただきます。 |
| その他 | | |
| 18 | 文章の構成、文字の間違いや修正箇所の指摘 | ご指摘の箇所について、修正を行います。 |
| 19 | 文章表現の統一、表現方法についての指摘 | ご指摘の箇所について、修正を行います。 |